

研究課題名「サルコペニアが食道癌の予後に与える影響について」に関する情報公開

1. 研究の対象

1995年4月～2015年3月31日に当院消化器外科で食道癌手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

サルコペニアとは加齢とともに、四肢骨格筋の筋肉量が落ち、筋力自体が低下していくことと定義されています。しかし、最近ではがんによる筋力低下もサルコペニアと扱われ、がんの病状や予後との関係が報告されています。この研究では術前に撮影したCTで骨格筋量と脂肪量を測定してサルコペニアと、がんの病状や予後との関係について解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

術前に撮影したCTで測定される骨格筋量と脂肪量、身長・体重・Body Mass Index（身長と体重から割り出される数値）等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町65 名古屋大学医学部消化器外科 電話 052-744-2249

担当者：名古屋大学医学部大学院医学系研究科総合医学専攻病態外科学 助教 岩田直樹

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻病態外科学 講師 小池聖彦